

議会だより

# あやがわ

2025  
NO. 78  
令和7年10月22日  
香川県綾川町

あやがわサマーフェスティバル (9月14日)

9月定例会	2P
審議結果	3P
令和6年度決算監査報告	4P
委員会報告	5~7P
一般質問	8~18P
行政視察研修報告	19~21P
あやがわサマーメモリー	22P



綾川町議会ホームページ

## 9月定例会

9月定例会は9月12日から19日の会期で開催。初日は、町長から議案5件・報告2件の提案理由説明があり、一般質問には10議員が登壇した。その後、全員協議会、決算審査特別委員会へ付託して散会。16日に総務・厚生の各常任委員会、17日に建設経済常任委員会を開き、19日に本会議を再開。委員長報告ののち、質疑・採決を行い議案を原案通り可決。令和6年度一般会計及び特別会計の決算認定を12月までの継続審査、また、閉会中の議会運営委員会と議会広報特別編集委員会を継続審査とし閉会した。今回の傍聴は延べ20名であった。

官民連携で挑む空き家対策・  
教育を支えるネット環境改善

条例の改正

財産の処分

9月定例会は9月12日から  
19日の会期で開催。初日は、  
町長から議案5件・報告2件  
の提案理由説明があり、一般  
質問には10議員が登壇した。

ライフケイブントに配慮した  
条例改正で働きやすく

### ●綾川町職員の勤務時間・休暇等に関する条例の一部改正

関係常任委員会及び決算審査  
特別委員会、計七つござる。

特別委員会へ付託して散会  
その後、全員協議会、決算審  
査特別委員会、広報編集特別  
委員会を順次開催した。

16日に総務・厚生の各常任委員会、17日に建設経済常任委員会を開き、19日に本会議

を再開。委員長報告ののち、質疑採決を行い議案を原案通り可決。令和6年度一般会計及び特別会計の決算認定を12月までの継続審査、また、閉会中の議会運営委員会と議会広報特別編集委員会を継続審査とし閉会した。今回の傍聴は延べ20名であった。

- 綾川町職員の育児休業等に関する条例の一部改正
- 「地方公務員の育児休業等に関する法律」改正を受け、部分休業の取得パターンを追加（現行の「1日につき2時間以内」と選択可）。
- 施行：令和7年10月1日

国の人事院規則改正に伴い、出産を申し出た職員、3歳未満の子がいる職員、介護を必要とする職員への制度情報提供など、柔軟な働き方の推進措置を講じる改正。

## 財産の処分

●町道中植西線の国費事業への予算組替及び踏切移設工事等の増額（物価高騰に伴う人件費・資材費等増）〔土木費2700万円〕

決算審査特別委員会設置

## 決算審査特別委員会設置



## 定例会議事録をインターネット公開しています。

発行時には最新の定例会分が更新されていない場合があります。表示されない時は日時をおいて再度お試しください。



## 請願書を採択

「刑事訴訟法の再審規定（再審法）の改正を求める意見書」の提出を求める請願書

【請願者】 安藤温子 田村彰紀 酒井光雄

【付託委員会】 総務常任委員会

【審議結果】 採択

## 意見書を可決

## 再審法改正に向けた速やかな議論を求める意見書（要約）

冤罪は国家による深刻な人権侵害であり、迅速な救済が必要である。我が国では憲法や刑事訴訟法により冤罪防止を図ってきたが、誤判は避けられず、救済は困難である。再審制度は刑事訴訟法に定められているが、再審開始は稀で、被害者の救済は容易でない。

日弁連は、

- ①証拠開示規定がないこと
- ②検察官の不服申立てにより審理が長期化すること
- ③手続規定が整備されず裁判所の裁量に依存すること

を大きな問題と指摘している。特に証拠開示は平成28年改正法の附則で検討が約束されたにもかかわらず制度化されていない。また、検察官の不服申立ては救済の遅延を招き、再審公判で主張の機会があるため不要との意見もある。さらに、審理の在り方に明文規定がなく裁判所ごとに差が生じる問題もある。近年、再審事件への社会的関心が高まり、地方議会でも意見書が採択されている。国は冤罪被害者の迅速な救済のため再審法改正に向けた議論を急ぎ、事件の早期解決と被害者・遺族の尊厳確保、生活再建や心のケアの充実を強く求める。

令和7年9月19日

香川県綾川町議会

提出先：衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 法務大臣

## 9月定例会（9月12日～19日）

## ■全会一致の議案

議案の内容	審議結果
綾川町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正	原案可決
綾川町職員の育児休業等に関する条例の一部改正	//
財産の処分	//
令和7年度綾川町一般会計補正予算（第3号）	//
「刑事訴訟法の再審規定（再審法）の改正を求める意見書」の提出を求める請願書	採択
再審法改正に向けた速やかな議論を求める意見書	原案可決

# 多方面からの定住支援を充実させ 持続可能なまちづくりを目指した取り組みを

代表監査委員 渡邊 宣夫



綾川町一般会計及び特別会計並びに企業会計の決算審査を実施し、慎重に審査した結果、記載金額は正確であり、予算の執行状況も概ね適正であると認められました。

## 決算結果

令和6年度一般会計及び特別会計の決算額は、前年度比

較、歳入額で、1億2228万6千円（0・60%）増の206億2733万6千円余。歳出額で、2億3156万4千円余（1・19%）増の197億5395万5千円余となり、収・支共に、前年度を上回った決算額であり、実質収支額は、7億6197万3千円の黒字決算となっている。また、自主財源と依存財源の構成割合は41・19%対58・81%で、自主財源では、前年度に比べ、定額減税の実施等により町税が1億217万2千円減少しており、構成比率は前年度比2・73%の減少。依存財源では、県支出金や地方交付税等が増額となり、自主財源と依存財源を合わせた総額では前年度より、6億545万2千円余の増加となっている。

## 健全化判断比率

「実質赤字比率」及び「連結財務比率」は該当なく、また、「実質公債費比率」、「将来負担比率」にお

## 公営企業会計

いても良好な状態を維持している。

陶病院の事業収益は、入院収益において前年度比9・53%の増、外来収益は、前年度比0・91%の減となった。医業収益全体では4・71%の増収となっている。引き続き医師や職員の人材確保に努め、建物については建築後20年が経過しているので、長期計画を立て、メンテナンス及び医療器械等の適切な更新に努めてほしい。

介護老人保健施設は、指定管理者制度に移行し、3年目である。入所率も前年の91・2%から94・3%となり黒字経営であることを確認した。全国展開をしているノウハウを生かし、他施設とも連携しながら、地域の重要な施設として、健全で安定的な運営と介護サービスのより一層の質の向上を望む。

下水道事業については、適切な経営方針の決定及び情報開示の充実が期待できることから、令和6年4月1日より、地方公営企業法の財務・

会計に関する規定を適用し、理を行っている。

令和6年度の決算に基づく

経営指標では、経常収支比率は、107・56%となっており、健全経営の目安である100%を上回っている。また、経費回収比率についても90・22%と

なっており、国土交通省が社会資本整備総合交付金の重点配分の交付要件の1つとして、長期計画を立て、メンテナンス及び医療器械等の適切な更新に努めてほしい。

施設老朽化対策など多くの課題が山積している中ではあるが、安心・安全のため、業務の効率化と合わせ、一層の財源の確保にも努められた。これから、概ね良好な状況であると言える。

介護老人保健施設は、指定管理者制度に移行し、3年目である。入所率も前年の91・2%から94・3%となり黒字経営であることを確認した。全国展開をしているノウハウを生かし、他施設とも連携しながら、地域の重要な施設として、健全で安定的な運営と介護サービスのより一層の質の向上を望む。

## 特筆事項

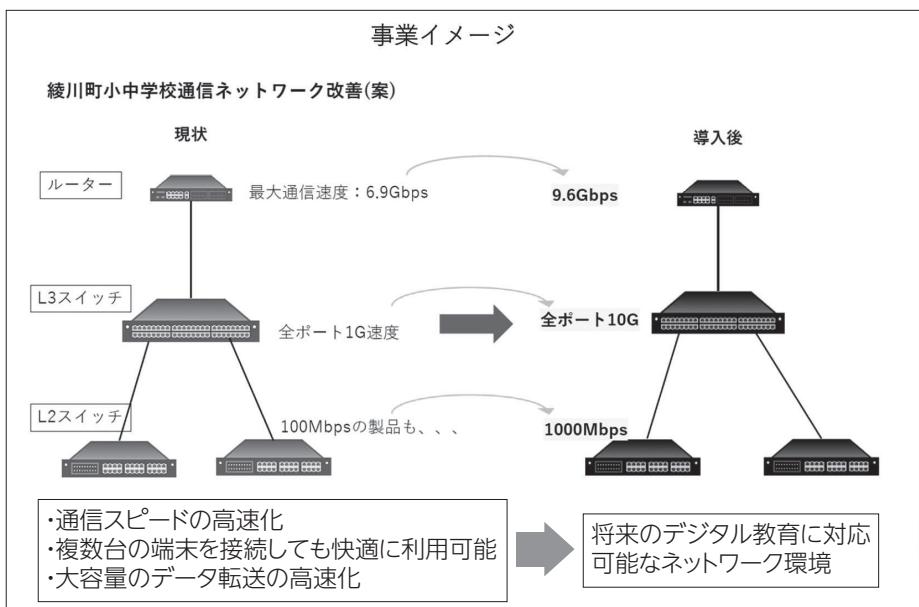
全般的には、各種団体に対する補助金の支出についての活動内容の成果や実績報告を求め、当該団体の事業内容を十分精査した上で、交付するよう徹底されたい。一方で、社会情勢の変化により、現状の自治会や老人会等の加入には不公平感を感じさせる

面がある。コミュニケーション意識の変化への対応に努められたい。

## 総評

物価高騰、高齢化の進展、デジタル化など自治体を取り巻く環境が新たな局面に直面する中、高齢者等福祉タクシーサービスや、あやがわスマイル応援券及びデジタル商品券の発行、また陶小学校での県内初となる医療的ケア児を受け入れるための改修工事を行うなど、各分野において、様々な事業を実施し、支援に取り組んでいることを確認した。

「第3期綾川町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を柱に、転入の促進、出産・子育て支援・教育の充実や雇用機会の創出による若者層の定住をはかる政策を推し進めるこどを望む。そのためにも、町民との協働による持続可能なまちづくりを目指して、積極的な施策展開と、スピード感をもつた取り組みを期待するものである。



## 更新される綾川町小中学校の通信ネットワーク(イメージ)

## 令和7年度綾川町一般会計補正予算（第3号）

地方債補正について、対象事業が、新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）の採択を受けたことにより、合併特例債の限度額を3800万円減額する。

【学校教育課関係】

国への推奨する通信ネットワークへの改善を図るべく、GIGAスクール構想第2期の基盤整備のため、ルーター等の整備。当時の古い機種のものから最新の機種に交換し、通信環境の改善を図るため、小・中学校費それぞれの委託料における増額。

「刑事訴訟法の再審規定（再審法）」の改正を求める意見書」の提出を求める請願書及び意見書の提案

議会事務局及び紹介議員の三好和幸議員より、受理の経緯や請願内容等の説明があつた。

被害者に配慮した内容を加筆してはどうか。との意見が

【總務課關係】

審議の結果、委員全員の賛成でした。

からないので3台程度で考えている。

## 令和6年度綾川町健全化 比率及び資金不足比率

字比率、将来負担比率、及び資金不足比率については該当なし、実質公債費比率は△1.9%であり、健全に運営されている。

**答** 当初3台程度で契約を考えている。申請者数が少ない場合は、校外学習等で通信機器を利用するなどを検討している。

その他

## ●かがわマラソンにおける 「ふるさと納税枠」

問 住客と、緑川田の村  
100人を超えた場合は、

**問** 貸出機器は向う用意するのか。

答 予算では10台を想定しているが、当初は申請数がわ

2名以上在籍  
行われている

答 部活動指導者について  
は、国や県からの情報を提供  
しており、各競技団体の研修  
にも参加している。

は、指導者講習を受けた、日本スポーツ協会公認指導者が2名以上在籍し、更新研修も行われている。

## 厚生委員会

【住民生活課関係】

綾川町再生可能エネルギー地  
産地消事業

国からの事業採択が不採択になった場合の対応は。



## 西分地区バイオガス発電

答	場所、地域からの課題は。
答	主力電源として西分地区のバイオガス発電と、新設予定のバイオマス発電を考えており、町内企業からの電力供給も予定している。
問	活性化協議会からは交通と森林の整備が課題として挙げられている。
申請の時期は。	活性化協議会からは交通と森林の整備が課題として挙げられている。
問	期日は10月15日である。
町の出資金は。	期日は10月15日である。
答	事業規模の精査中のため算出はできていらない。

**綾川町子ども・子育て支援事業計画事業実績評価**

全体評価は前年度4.4ポイントから4.3ポイントとなりB評価である。（5点満点）



## 西分地区バイオガス発電

とも園への訪問等で周知啓発を図っている。
について健康福祉課の見解は。
保健師や栄養士、児童心理士等と重層的に取組んでいく。今後も連携し、より充実させていく。
不登園に対する配慮は。
欠席が続いた場合には家庭訪問するなどしている。
様々な意見があり、評価の上昇を目指して欲しい。



## 不審者訓練の様子

**問** 指定管理者との協定書において、物価上昇による賃金スライドについての記載は。

**答** 現在の契約では記載していない。当初の指定管理料が不適当と認められる場合には協議によって解決することになっている。

**問** 賃金スライドについては指定管理業務を圧迫することも考えられるので今後、検討していく。

**問** スマートフォンを使用したマイナンバーカードによる本人確認は。

**答** 機器の整備はしていない。今後の状況を見て判断する。

**要望** 時代に合った住民に伝わる広報の検討と、窓口業務におけるICT化の更なる推進を。

**問** リチウムイオン電池の廃棄について現状は。

**答** 本庁と支所で小型家電として回収しているが、今後も国や県の情報収集に努める。



# 旧滝宮保育所遊戯室前広場 (うめっこひろば)

**問** 骨髄ドナーへの助成について、他市町では対象要件緩和の動きがあるが、本町における要綱改正の予定は。

**答** 助成の対象者はドナー休暇制度を設けている企業・団体に属していないことであるが、ドナーとして参加しやすい環境を整備する観点から要件の見直しを検討している。

**問** 委員会で視察した屋内遊具施設の検討は。

**答** こども家庭センターの設置について関係課と協議中であり、今後研究していく。

**問** 旧滝宮保育所遊戯室前広場の遊具について。

**答** すべり台、4連ブランコ、ユニバーサルデザインのホットポット（スプリング遊具）の3点を9月末に設置予定。



# 一般質問

一般質問の全文・音声をインターネット公開しています。

- 発行時には最新の定例会分が更新されていない場合があります。
- 表示されないときは、日時をおいて再度お試しください。



9月定例会では、10名の議員が登壇し、町政について質問を行った。

(○の質問を発言順に内容を要約して掲載)

質問者	質問内容	掲載ページ
みよし とうよう 三好 東曜	○不正選挙をなくすために、町の行う努力は	9P
いのうえ ひろみち 井上 博道	○太陽光発電の在り方と対応は	10P
おおにし てつや 大西 哲也	○非農家も含めた農地の多面的な役割の啓発を ○家具の転倒を防ぐ支援事業の拡充を	11P
ふ け りちこ 福家 利智子	○平和学習の取り組みは ○投票率の向上と主権者教育は	12P
おおの なおき 大野 直樹	○手話を言語とする条例の制定は ○公共交通のEV化についてはどのように	13P
もり しげき 森 繁樹	○必要な情報を効率よく多くの方に	14P
みよし かづゆき 三好 和幸	○綾川町の地域医療を問う	15P
にしむら のりゆき 西村 宣之	○自治会への加入促進の対策は ○自主防災組織活動の今後は	16P
かわさき やすふみ 川崎 泰史	○遺贈寄附・相続寄附の推進は ○公共交通「地域の足」の拡大は	17P
おだ いくお 小田 郁生	○綾川町農村公園について ○「道の駅滝宮」駐車場施設の拡充	18P

一般質問とは…議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、直接質問して確かめること。<sup>ただ</sup>疑問点を質し、政策的提言等も行う。

# いっぱん質問

荒川区 質問を入力してください 検索 緊急情報 救急・防災 サポート・Language 探す

防災・防犯・安全 子育て・教育 暮らし 福祉・健康・医療 環境・まちづくり ビジネス・産業・商業 文化・スポーツ・観光 区政情報

トップページ > 議会・選舉 > 選舉 > さまざまな投票方法及び支援 > なりすまし投票は重大な犯罪です

ページID: 33760 更新日: 2025年6月14日

なりすまし投票は重大な犯罪です

他人になりすまして投票する行為は、公職選挙法違反として2年以下の拘禁刑または30万円以下の罰金に処されます。また、詐欺投票を依頼するなど、違反行為を強要、ほう助した人にも懲罰が科せられます。

公職選挙法違反として処罰されると、一部の例外を除き、5年もしくは10年間、公民権が停止され、選挙権及び被選挙権を失うことになります。

有権者としてルールをよく理解し、公平・公正な選挙を行いましょう。

お問い合わせ

選挙管理委員会事務局  
〒116-0002荒川区荒川二丁目25番3号(分庁舎3階)  
電話番号: 03-3802-3111(代表) フax: 03-3802-3124

さまざまな投票方法及び支援

- 投票方法
- なりすまし投票は重大な犯罪です
- 当日投票
- 期日前投票
- 荒川区外に滞在中の方の投票方法
- 郵便等投票制度
- 郵便等投票制度(代理記載)

④もっと見る



みよじとうよう  
**三好東曜**議員

令和7年9月定期会 三好東曜議員  
QRコード

制度上なりすまし投票の余地があるため、罰則規定を掲載して予防する東京都荒川区

# 不正選挙をなくすために、町が行う努力は

## 県・国へ住民要望(罰則周知や監視強化等)を伝える

不正選挙が噂されている。鉛筆で書いた投票用紙は擦れば消える。開票所に防犯カメラがない。現在投票時の本人確認が「投票証と住所、生年月日のみ」なので、同住所で兄弟などの場合、なりすまし投票などの不正選挙が可能である。また、先の参議院議員選挙において町内某施設で不正選挙疑惑による刑事捜査があり、警察指導により厳重注意で終結した。

期日前不在者投票時に投票先を事前に聞き込みをする様に試用期間の職員に管理職員から指示が出され、当該職員が意図を取り違え実行したことが利用者の家族に分かり、刑事捜査となつた。実行職員が一人退職した。指示した管理職員も選挙管理委員会の事前指導も問題ではないか。

現行の選挙制度設計には不正を働く余地がまだ多くある。現にこの綾川町でも警察指導案件として起こっている。選挙はできる限り公正に行われるよう改善すべきではないか。

問 何もしないと言う回答はあり得ない。町民は不信感を持つ。私が一般質問をしなかつたら指導案件は明るみに出なかつた。隠蔽しようととしたのではないか。

答 隠蔽するつもりはない。綾川町選挙管理委員会では、情報は共有している。

問 町内某施設の指導案件で、なぜ実態調査を頼んだのに調査をしないのか。担当課長はどうして知らないのか。どうして当該職員が退職したのか。結局揉み合ったのか。

答 県だけではなく、国に

問 投票時本人確認に写真付き身分証明書を。

答 従来のとおり、郵送した入場券でバーコードを読み取り、本人の名前を復唱して確認したい。

問 選挙管理委員会に調査権限はない。綾川町選挙管理委員会の中だけで情報共有していた。香川県選挙管理委員会と情報を共有して改善に努めたい。

答

県選挙管理委員会と情報共有して進める。

問

も要望を。

答

県だけではなく、国に

問

二度と繰り返してはならない。

答

研究していく。

問

なりすまし投票を防ぐ

答

意見は県に伝える。

問

開票所に防犯カメラを設置するように県と国に要望を。

答

選挙管理委員会に調査権限はない。綾川町選



# いの うえ ひろ みち **井上博道**議員

## 太陽光発電の在り方と対応は

A black and white illustration depicting a solar farm installed on a cleared forest area. In the foreground, a large tree stump with its intricate root system exposed sits on the ground. Behind it, numerous solar panels are mounted on metal frames in organized rows across a flat, cleared landscape. The background features a range of hills or mountains under a sky filled with dramatic, textured clouds.

### 自然環境破壊等の問題を抱える太陽光発電

問 町内各所に大小の太陽光パネルがランダムに増え続け、地域環境・景観等への影響が懸念される。本町においても、自然環境・景観保全等と調和した再エネ政策を明確にする必要があるが、考えはどうか。また、メガソーラー級規模の開発計画が本町内にある場合、環境影響評価

特定外国企業への過度な依存等の深刻な懸念もある。

深刻な問題が顕在化している。固定価格買取制度を背景にした太陽光パネル設置が利益追求に偏る現象がある。結局は、再エネ賦課金として電気料金に上乗せされ、広く国民負担となる。太陽光パネル設置をめぐる利権・癒着構造、

現在、全国的にメガソーラー発電所の過剰な開発が進行中であり、自然環境破壊、景観劣化、災害リスク増大等の

**答** や事前の住民説明等をどのように考へておられるのか。

国や香川県の動向を注視し、従う

**答** 香川県環境影響評価条例及び香川県太陽光発電施設の設置等に関するガイドラインにより、香川県への事業計画書提出及び住民説明

問 全国の多くの自治体が環境保全条例、太陽光発電設備設置に関する条例等を制定し、一定の規制をしている。本町独自の条例やガイドライン制定を検討しているのかどうか。環境・景観保護、電気火災への対応等、自治体としてどのように抑制・管理機能を果たすつもりか。

い。  
発電開発計画がある場合は、  
安全面や景観等と周辺地域住  
民への影響が考えられるの  
で、開発事業者が行う環境ア  
セスメントや事前の住民説明  
会等による適切な情報提供が  
必要と考える。現在、開発計  
画は本町に上がってきていな

会等を実施することになつて  
いる。香川県条例やガイドラ  
インでの対応ができるので、  
本町独自の制定は考えていいな  
い。

問 太陽光パネルは寿命が20～30年と言われ、2030年代の後半以降に大量廃棄時期を迎える。処分場逼迫、大量不法投棄、環境汚染、健康被害等の懸念も指摘されている。回収・リサイクル体制構築に取り組んでいる地方自治体もあるが、リサイクル問題について、どのように考えているのか。

答 太陽光パネルのリユース・リサイクルを促進する必要があると考えている。本町にも太陽光パネルのリサイクル化を図ろうとしている企業がある。再資源化の取組みや廃棄物処理については、国の動向等を注視していく必要があると考えている。



## 農業の多面的な役割について



おおにしつや  
大西哲也 議員

令和7年9月定期会 大西哲也  
議員名札  
QRコード  
おおにしつや  
大西哲也 議員

# 非農家も含めた農地の多面的な役割の啓発を広報紙や農業委員会だより等で周知に努める

は聞いているが、組織内での話し合いや農業委員への相談、農地機構の利用も検討していただきたい。また、事務作業においては今年度に様式の簡素化が示されている。

**問** 多面的機能支払交付金を活用している組織数と農地面積は。

**答** 41組織と999ヘクタールである。町としても地域資源の保全管理に有効な交付金と捉えており、加入を促進させていく。

**問** 担い手の確保に向けた取組みは。

**答** 大きな課題であると認識している。合同の事務研修会にて組織からの要望

は聞いているが、組織内での話し合いや農業委員への相談、農地機構の利用も検討していただきたい。また、事務作業においては今年度に様式の簡素化が示されている。

**問** 施設の長寿命化における予算が不足しているとの声について。

**答** 委託費の増加が懸念されるが、効率化に向けたGPSやGISシステムの活用は。

**答** 必要経費については精査していくが、県内の

市町では衛星システムを活用している前例がなく、今後の検討課題とする。

## 家具の転倒を防ぐ支援事業の拡充を

補助率の見直しやオンライン申請を検討する

事業の実績は。

**答** 事業の実績は。

18件の申請はあったが低調と認識している。

**問** 防災士資格を持つ町職員による家具転倒防止器具の取付け等、人的支援の考え方。

**答** 職員による取付け支援については難しいが、綾川町建築業協会との連携を検討している。しかしながら、防災士の研修によって職員の意識が向上したと捉えており、今後も防災における外についても啓発に努める。

**問** 被災後の円滑な支援活動において、職員の力が必要となることが予想されるが、公共施設や職員が働く職場の安全管理は。

**答** 棚等に転倒防止の器具を取り付けている。庁舎

く。



広島での校外学習

ふけりちこ  
福家利智子 議員

令和7年9月定期会 福家利智子議員  
第一回開票 令和7年9月定期会  
議員登録証書 第6号



## 平和学習・学びの充実に取り組みは

### 平和学習・学びの充実に取り組む

問

高松空襲は、広島、長崎の原爆、沖縄戦と並び、日本各地で市民を巻き込んだ戦争の象徴的惨禍のひとつで、この歴史を風化させることなく、未来を担う子どもたちに語り継ぐために7月4日を「平和学習」として取り組む必要がある。恒久平和への願いを新たに共有していくため、これから「平和学習」の取り組みは。

答

町内小・中学校における平和学習の取り組みは、社会科の歴史学習をはじめ、広島平和記念資料館の見学時に、平和への祈りを込めた千羽鶴の寄贈や、語り部の原爆体験実話の聽講、戦争に関するビデオ視聴等、戦争の実相を教材とし、歴史的教訓から学び、世界に視野を広げ、将来に平和を築く意欲を育むことを目的として、実施

している。また、「7月4日高松空襲」についても、語り部の聽講や、「高松市平和記念館」の見学などを各学校が計画し実施している。今後とも、平和学習の充実と様々な分野における学びの充実に取り組んでいく。

### 投票率の向上と主権者教育は

#### 「主体的・対話的で深い学び」の充実を進める

若い世代が政治に関心を持ち積極的に政治に参加することが期待されている。しかしながら10才代、20才代の投票率は他の年代よりも低い状況である。投票率の向上と主権者教育をどのように促進するのか。

若い世代を含めた幅広い世代の投票率を高めるため、投票事務従事者に大学生な

どの若い世代を採用し、明るい雰囲気で気軽に投票ができる環境づくりを行う。

町内小・中学校では、社会科の授業において、選挙制度を始め、様々な政治参加の方

に感じる活動、また、児童会・生徒会においても、役員選挙を行う際、本物の記載台や投票箱を使用し、選挙を疑似体験できる工夫などを行っている。国や社会の問題自らの問題として捉え、自ら学び行動できる子どもたちを教育するため、「主体的・対話的で深い学び」の充実を進め

ます。民主主義における国民の意思決定過程のしくみやその意義等を学んでおり、校外

活動として、町議会を訪問し、地方自治の大切さを身近

答

ます。民主主義における国民の意思決定過程のしくみやその意義等を学んでおり、校外

活動として、町議会を訪問し、地方自治の大切さを身近

手話でつながる あたたかい綾川町



# おお の なお き 大野直樹 議員

※デフリンピック…デフ(Deaf)は英語で「きこえない」という意味であり、きこえない・きこえにくい人のための国際的なスポーツ大会のこと。



手話を言語とする条例の制定は

## 条例の制定に向けた検討を進める

問 どう者や難聴の方々  
が、地域社会で、安心  
して暮らす、情報の意思疎通

つこいのものに慣れっこな  
のか。

体に課せられた大きな責務である。

動やイベントをどのように企画・実施するか。

令和7年6月11日は、一手話に関する施策の推進に関する法律が衆参両院で全会一致により可決され状況は大きく変わった。本町として、あらためて手話を言語とする条例の制定に

**答** 同法は、手話に関する施策を総合的に策定、実施する責務を国および地方公共団体が担うことと定めている。手話を言語とする条例の制定については、平等に参画できる社会を実現するため、行政とし

公共交通のEV化についてばざのよりに

## 公用車EV化の成果を踏まえ検討する

**問** 本町の将来ビジョンの中に、町営バスのEV化が掲げられている。具体的に検討されている計画やロードマップはあるのか。

**問** 町民参加型の持続可能な取り組みとして、廃食用油の回収は有効手段だと考えるが。

答 まず町が所有している公用車を適正な時期に順次EV化していくことを目標とし、町営バスやデマンドタクシーのEV化については、初期段階の公用車EV化の成果と財政状況を踏まえ、長期的な導入計画として検討する。

答 事業については、現在小中学校やこども園で使用した廃食用油を、再資源化するための回収事業者へ提供している。

廃食用油の再資源化を実施している企業もあることから、本町として実施するべく

検討していく。

**答** 可能であるが、町内事業所との連携についての考えは。

て責任を果たす重要な施策である。誰もが町政に参加できる社会の実現を目指し、本町としても手話言語条例の制定に向けた検討を進める。

啓発活動やイベントなどについては、国際スポーツ大会である「東京2025デフリンピック」が開催され、綾川町出身の片山結愛選手がデフバドミントン競技に出場する。この機会を通じて、手話の相互理解を深めるとともに、手話の普及に努めていく。



# もり しげ き 森 繁樹 議員



必要な情報を効率よく多くの方に

多様な媒体で効果的に伝わる広報へ

**問** 防災行政無線の整備状況について、全世帯数に対する配布世帯数と未所持世帯数は。電源を入れていな

確認できる仕組み、また「選べる」ということが重要であり、選択可能な形で伝達をしてほしい。

スマホ防災講座では避難所確認や災害用伝言板利用などを学べるもので初の試みであり、受講者の反応を見て次に繋げていきたい。

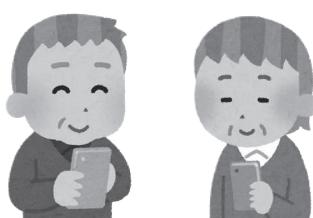
い、聞いていない世帯の把握状況はどうか。有事の際にそうした住民へどのように情報を伝えると想定しているか。また、スマホ教室防災講座の内容や、目的・目標はどう設定しているか。無線だけでは不十分でありSNSやインターネット配信の試行導入はどうか。さらに自治会長会で説明のあった公式LINEの開始時期や発信内容についてもはどうか。情報は検索や再

**答** 町は、災害時の情報発信は生命と財産を守る基本であり、防災行政無線は一万二二一世帯中5782世帯に配布し普及率は56・6%である。電源を入れていない世帯数は不明であるが、必要な情報が多いため音量を下げていると推測している。有事の際はJアラート、防災無線、ホームページ、エリアメールで周知している。

広報戦略を令和7年8月に策定し、広報紙リニューアルやホームページ改善を進め、令和8年度中の公式LINE制度設計を検討している。「伝わる・つながる広報」を掲げ、情報を整理統合し、住民が必要な情報を選択して、プッシュ通知で受け取れる仕組みを目指す。



福岡市LINE公式アカウント  
(画像はスクリーンショットで  
表示される画面の一例)





地域医療を支える陶病院



みよしかずゆき  
三好和幸議員

令和7年9月定例会 三好和幸議員  
QRコードで読む

## 綾川町の地域医療を問う

### 陶病院収益の安定化・増加を図る

**問** 地域の医療の状況は、  
医師や看護師の不足・  
特に医療資源の逼迫が大きな  
課題だと言われている。医療

機能の分化・連携を進める構  
想により医療体制の整備が進  
められるが、地域差も生じて  
いる。

今年になって、急激に病院  
の経営悪化が進み、診療科の  
休止、入院患者の受け入れの  
制限、救急医療の廃止などの  
事態が全国に広がっている。  
ボーナスカットや賃下げを受  
けた医療従事者の大量離職も  
起り、日本の医療は崩壊の  
瀬戸際にあると伝えられている。

この緊急事態の最中に、政  
府は、「医療費4兆円の削  
減」の合意を結び、その第一  
歩として「11万床の病床削  
減」計画を打ち出し、地域医  
療の危機を加速させようとしている。

陶病院は、病床は63床と小  
規模ではあるが、地域包括ケ  
アの拠点として訪問看護ス

テーション、通所リハビリ  
テーション、老人介護支援  
センターなど併設して取り組  
んでいる。

全国の自治体の経営する病  
院の86%が赤字経営との報告  
がある中、とても頑張ってい  
るとは思うが、町財政からの  
定額の繰入金を引き上げるな  
どの対応をするのか、今後の  
展望を聞く。

**答**

陶病院では、在宅医療  
の要となる訪問診療・  
訪問看護・訪問リハビリス  
テーション等との連携体制を  
構築し、地域包括ケアの拠  
点を担う重要な医療機関であ  
る。

また、経営状況では黒字経  
営を続けているが、近年の物  
価高騰や人事院勧告に伴う人  
件費の増額等の複合的な要因  
において病院経営は一段と厳  
しさを増している状況では、  
一般会計からの繰出金だけでも  
なく、長期的な持続可能性  
を確保する観点から、収益構

造の変更を軸に、収益の安定  
化・増加を図るための経営改  
革を行うことが必要であると  
考えている。



さまざまな医療の提供により、住民の安心を



町職員の防災士取得100%を目指す  
(令和7年8月16日、17日 防災士養成講座)



にし むら のり ゆき  
西村宣之 議員

令和7年9月定期会 西村宣之議員  
議員登録証



## 自治会への加入促進の対策は

### 新しいコミュニティづくりが喫緊の地域課題である

**問** 自治会の加入率は低下している。自治会への加入促進する為の具体的対策を問う。

**答** 自治会加入率は、令和7年4月1日時点の自治会加入率は52・5%である。未加入世帯に対して地区公民館長や旧綾上町地域の地区活性化協議会との意見交換等

を実施したが、自治会加入率の低下に対する有効な打開策が見いだせていない。地域コミュニティの希薄化による地域活動の担い手不足、地域情報の伝達不足、防災・防犯機能の低下など、自治会を基盤とした行政連携が機能しくくなつており、早急に対応の必要がある喫緊の地域課題である。

自治会未加入者に対して、行政と地域住民が気軽に繋がることができる場所づくりを準備中である。集まりやすい場所・時間を選択して、防災や子育てなどテーマ型・イベント参加型の場所づくりなどを、これまでの自治会活動を尊重しつつ、未加入者や若者世代が気軽に関わることができる新しいコミュニティづくりを進めていく。

### 自主防災組織活動の今後は

#### 防災士の育成を行うことで地域の防災力の向上を図る

**問** 本町職員全員に防災士資格取得を目指し行政は進んでいる。

**134** 団体が登録されている自主防災組織の今後の活動をどのように進めるか。

者が生活する上で必要な資機材についても備蓄を進めていく。

自主防災組織は、少子高齢化、若年層の自治会未加入などで大きく影響が出ている。

**答** 災害時の各避難所に防災倉庫を配置し、備蓄食料及び資機材を分散備蓄している。その備蓄品は、避難

活動の活性化に向けては、職員を派遣し、出前講座や訓練支援、資機材の補助、また、防災士を取得した職員が、自主防災組織のソフト面での活

動の支援ができるようになる。地域において「共助」の中核をなす自主防災組織においても防災士の育成を行うことで地域の防災力の向上を図っていく。



町営バス

家屋滅失証明書

下記の家屋について滅失している事を証明します。

所 在	綾歌郡綾川町〇〇〇〇 〇〇〇番地
家屋番号	●●番
種類	居宅、附帯物置
構造	居宅 木造茅葺平屋建 附帯 木造瓦葺平屋建
床面積(m <sup>2</sup> )	居宅 50.00 m <sup>2</sup> 附帯 25.00 m <sup>2</sup>
滅失日	平成〇〇年〇〇月〇〇日
所有者	綾歌郡綾川町〇〇 〇〇番地 〇〇〇〇

令和〇〇年〇〇月〇〇日  
香川県綾歌郡綾川町長

かわさきやすふみ  
**川崎泰史**議員

令和7年9月定例会 川崎泰史議員  
QRコードで読む  
QRコードを読み取ると、この議員の議員登録情報が表示されます。

## 遺贈寄附・相続寄附の推進は

### 今後の研究課題

**問** 高齢化社会の財源確保策として、遺贈寄附や相続寄附を推進すべきでは。また相続登記義務化に伴う手続きの負担軽減を。

**答** 遺贈寄附や相続寄附は、町の財政基盤を強化し、公共サービス向上につながる可能性がある。しかし、寄附

額の変動や法的な問題、運用ルールの整備など課題がある。メリット・デメリットを慎重に比較検討し、住民の信頼を得ながら、今後の研究課題とする。

また、登記簿上に建物があるが既に解体されている場合、町では固定資産税課税台帳で確認可能な範囲で「家屋滅失

證明書」を発行している。これは法に規定された證明書ではないが、住民サービスの観点から今後も発行する。

## 公共交通「地域の足」の拡大は

### 研究課題とする

**問** 路線バスの民間提案や共同運行、デマンドタクシーの拡大は。

**答** 旧綾上地区の路線バス廃止後、自宅前から乗れるデマンドタクシーを本格

が、町内では他社の民間バス路線がないため、現時点ではなじまないと考えている。しかし、将来的な運転手不足に備え、研究課題として検討する。

デマンドタクシーについていっては「上りと下りの時間が空きすぎている」などの声は届いている。定員オーバーは数か月に一度程度なので、現時点での臨時便増便は考えていない。

運行した結果、利用者が増えた。路線バスも循環性を高めことで利用者数が増加している。路線バスの共同運行はコスト削減のメリットがある

が、町内では他社の民間バス路線がないため、現時点ではなじまないと考えている。しかし、将来的な運転手不足に備え、研究課題として検討する。

デマンドタクシーについていっては「上りと下りの時間が空きすぎている」などの声は届いている。定員オーバーは数か月に一度程度なので、現時点での臨時便増便は考えていない。



混雑する道の駅第2駐車場

おだいくお  
小田郁生 議員

令和7年9月定例会 小田郁生議員  
QRコード  
QRコードを読み取ると、このページが表示されます。

## 綾川町農村公園について

### 各公園の現状に応じた対策を検討

**問**

3月議会の答弁では、「地元の施設管理契約の内容について精査、農村公園意見交換会にて各公園の現状を聞き取り、現状に応じた対策を行い、今後の方針を検討してまいりたいと考えております」と答弁。現状、意見交換会の結果及び今後の方針はどうのように考えているのか。

**答**

農村公園の管理については、公園設置以降、各地区の農村公園運営協議会に委託している。今年度の代表者との意見交換において、公園内の草刈りや清掃等の維持管理を内容とした管理運営委託契約を締結することで、承諾いただいている。また、各公園の現状を聞き取りして、老朽化した遊具や施設の撤去や改修といった、各公園

の現状に応じた対策を検討したい。農村公園は、農村総合整備モデル事業などの土地改良事業において、地元からの要望にもとづき整備されたものと認識している。引き続き地元の運営協議会で管理されるようお願いしたい。なお、地元で管理できなくなつた場合には、廃止も含めて、今後の方針を検討する。

## 「道の駅滝宮」駐車場施設の拡充

### 混雑状況の推移を注視し対応

**問**

3月議会の答弁では、「本年5月末までに調査を実施し、その結果をもとに検討してまいりたいと考えております」と、答弁。今回の調査結果と、この検討内容を伺う。

**答**

令和6年度は49万一千人余の来館者があり、前年対比で一万六千人余の増加。駐車場施設の利用状況調

査は、4月27日（日）と5月25日（日）に第2駐車場において実施。結果は、4月27日には、開店直後からやや混雑の状況で推移、午前10時から11時までの間で、26台、午後1時30分から2時30分までの間で25台の車両が駐車できず、帰ったとの報告を受けています。5月25日には、開店から

い。平日においては、余裕はある状況で、ただちに駐車場を拡張する段階ではないとは考えているが、連休等は、不足している状況であり、第2駐車場の混雑状況の推移を注視しながら、将来的には、恒常的に拡張するのか、臨時的なものとするのかは、検討していく。

## 総務常任委員会

8/6~8

## 中山間地での自動運転について

滋賀県東近江市

道の駅等を拠点とした自動運転サービスの導入による中山間地域における課題解決の取り組みを視察した。

## ■運行状況

4年間で延べ約5000人が利用し、その約9割が観光客である。主な利用は観光シーズン（GW・紅葉期）に集中している。地域住民の利用は、朝市出荷や診療所への通院などで利用している。利用者アンケートでは9割以上が「満足」と回答、安全上の大きな問題は報告されていない。年間運行経費は、約540万円で、国の補助や寄付金を活用している。

## ■利用促進と観光資源との連携

車窓からの田園や渓流の景観は高く評価され、観光資源としての価値が確認された。さらに、走行ルート沿線に精通している地域住民による音

声ガイドサービスを提供している。また、地域の木工品の廃材を活用した記念乗車券の制作や地元住民の愛称が欲しいとのニーズに応え、公募により愛称「けい流力ー」を採用している。利用促進では、QRコード付き看板やSNSでの情報発信により観光PRを行っており、来訪者向けの利用促進を行っている。

## ■研修を終えて

自動運転は「地域住民の足の確保」と「観光資源としての活用」の両面を持ち合わせていることが確認できた。

## ■コミュニティセンター等を複合した小学校整備について

滋賀県近江八幡市

学校施設と地域施設を複合的に整備することで、地域住民と学校の距離を縮める効果が確認できた。防災拠点としての機能強化や、世代を超えた交流の促進という利点も大きい。

## ■島小学校の建て替え背景と地域との連携

島小学校の建て替えに至った背景として、施設の老朽化

や耐震性の問題が挙げられる。また、地域課題を解決す

るための複合整備が進められた。

## ■防災・防犯対策

災害時は、コミュニケーションセンターで受付を行い、人数が増えれば小学校体育館を避難所として使用している。

## ■防犯面では全校に防犯カメラを設置済みである。古い学校のフェンス改修も進めてい

る。島小学校では、コミュニティセンターの事務室が学校との境界にあり、監視機能を担っている。

## ■研修を終えて

## ■学校施設と地域施設を複合化することで、地域住民と学校の距離を縮める効果が確認できた。防災拠点としての機能強化や、世代を超えた交流の促進という利点も大きい。

綾川町においても、将来的にDX化が進む将来を想定する

## ■研修を終えて

## ■島小学校の建て替え背景と地域との連携

滋賀県彦根市

島小学校の建て替えに至った背景として、施設の老朽化

や耐震性の問題が挙げられる。また、地域課題を解決す

るための複合整備が進められた。

## ■新庁舎の概要と特徴的な機能

旧庁舎の課題と建て替え目的、新庁舎整備の基本的なコンセプトなどの取り組みを視察した。

## ■新庁舎の概要と特徴的な機能

市民サービス、歳入確保、歳出削減（環境・省エネに関する工夫）

## ■研修を終えて

けいはんな学研都市におけるスマートシティ推進と自動運転技術の社会実装、けいはんなオープンイノベーションセンターなどの取り組みを視察した。

## ■自動運転実証運行について

滋賀県彦根市

自動運転実証運行（レベル2）のバスに実際に乗車し、公道を運行する様子を体験する。

自動運転実証運行（レベル2）のバスに実際に乗車し、公道を運行する様子を体験する。

## ■自動運転実証運行のバスについて

中山間地域では、高齢者の移動や公共交通の維持が大きな課題となっている。今回の視察で示された自動運転技術は、低速・小型車両の導入から始めることで、買い物支援や通院移動の一助になり得ると考えられる。一方で、事故を起こした場合の責任の所在や自動運転バスの導入コストの課題は依然として大きく、国支援と制度整備が不可欠である。

## 厚生常任委員会

7/22~23

## 「大東市版ネウボラ」の寄り添い型支援について

大阪府大東市

- ネウボランドだいとう（大東市こども家庭センター）ができるまで
- 平成30年8月～
- （子育て世代包括支援拠点がネウボランドだいとう開設を含む）

- 子育て世代包括支援センター
- （子育て家庭総合支援拠点が
- 子育て世代包括支援センターを含む）
- 委員会の3部局で連携して実施
- 令和6年4月～
- ネウボランドだいとう（大東市こども家庭センター）設置
- 既存のネウボランドだいとうの機能を残しながら、こども家庭センターの業務を実施

- 情報の一元化、情報共有で切れ目ない支援、子育てしやすい環境整備。大学や地元企業とのコラボ。

■利用者支援事業  
令和7年4月～

子育て家庭や妊産婦が、教

育・保育施設や地域子ども・

子育て支援事業、保健・医

療・福祉等の関係機関を円滑

に利用できるように、身近な

場所での相談や情報提供、助

言等必要な支援を行うとともに

、関係機関との連絡調整、助

連携・協働の体制づくり等を

行う。

■子育て世帯訪問支援事業  
令和7年4月～

訪問支援員が、家事・子育

て等に対し不安・負担を抱

えた子育て家庭、妊産婦、ヤ

ングケアラー等がいる家庭の

居住を訪問し、家庭が抱える

不安や悩みを傾聴するととも

に、家事・子育て等の支援を

実施することにより、家庭や

養育環境を整え、虐待リスク

等の高まりを未然に防ぐ。

※ネウボラ…「フィンランド語で、『助言の場』を意味する言葉で、フィンランド発の出産・育児支援制度や施設のこと

子育て支援・多世代交流複合施設「こじゅうろうキッズランドについて」  
宮城県白石市■整備概要  
策とした。

鉄骨造2階建

敷地面積…1万8828m<sup>2</sup>

駐車場…一般29台、大型6台

・授乳・おむつルーム・多目的トイレ等の基本設備

・大小の遊具をそろえた年代別の遊びスペース

・食育学習や読み聞かせ、活動発表などができる多世代交

流スペースや絵本コーナー・ミニステージ

・公共施設」として公共施設中

最多の約27%の保護者が「屋内遊び場」と回答→「親子

で安心して遊べる屋内遊び場の提供」を総合戦略の主要施

策とした。

家庭セントターの設置・運営、

室内の子どもの遊び場に民間の知恵を生かした運営など、

旧公共施設を利用したこども

の切れ目のない子育て支援、

から子どもが18歳になるまで

の行政視察を行った。妊娠期

は、2日間を通して、2項目

の切れた目のない子育て支援、

は、「最も整備・充実すべき

延床面積…1399・7m<sup>2</sup>

（平成29年7月～業務委託・

## ■2日間の研修を終えて

NPO法人みやぎ・せんだい子どもの丘  
（平成29年7月～業務委託・  
令和2年4月～指定管理）■運営事業者  
NPO法人みやぎ・せんだい子どもの丘  
（平成29年7月～業務委託・  
令和2年4月～指定管理）

こじゅうろうキッズランドの屋内遊具

川町と同様の課題を抱える中、一步踏み込んだ取り組みなどは特に参考し、綾川町オリジナルの形を構築するため、町のために執行部と共に研究してまいりたい。

## 空港を生かした地域活性化について

計で災害対応力も高く、今後はアクセス鉄道整備による利便性向上が見込まれる。

民間ノウハウの活用と地域連携の姿勢は高松空港や綾川町にとっても参考になり、産業誘致や観光振興への応用可能性を感じた。



## 有機農業現地視察

# 有機農業を中心とした農業 振興について

熊本県山都町

熊本空港では、三井不動産など5社による民間主導の運営体制が特徴で、経営企画・運用・施設の3本部制により効率的な管理を行つていった。国内線8路線、国際線6路線を有し、特に国際線旅客数は2023年23万人から2024年48万人へ倍増。免

熊本空港

有機農業協議会（会員約100名）	有機農業を中心とした農業振興について 熊本県山都町
<p>山都町は日本有数の有機農業先進地で、昭和40年代から地域ぐるみでの取組を積み重ね、令和3年にはSDGs未 来都市、令和5年にはオーガニックビレッジを宣言した。</p> <p>現在は年間50品目以上の有機農産物を栽培し、都市圏への出荷や学校給食への導入を進めている。特に給食は自校方式を採用し、有機米や野菜を使つた地産地消を実現して いた。</p>	<p>山都町は日本有数の有機農業先進地で、昭和40年代から地域ぐるみでの取組を積み重ね、令和3年にはSDGs未 来都市、令和5年にはオーガニックビレッジを宣言した。</p> <p>さらに、新規就農者への研修制度と移住促進を組み合わせ、地域の担い手を着実に増やしている点が特徴であつた。平均年収は約900万円と高水準で、共同出荷体制により安定経営を確立していく。行政と農業者が長期的に信頼関係を築く姿勢が成功の鍵となつていた。</p>

## ■2日間の研修を終えて

熊本空港の事例は空港が産業や観光のハブとして機能する姿を示し、民間活力や広域交通ネットワーク計画が地

綾川町としては、高松空港や県との協働を前提に、地域の特性を踏まえた施策を検討する必要があると感じた。

こうした取組みは教育・観光・定住促進と多方面に波及し、農業を核としたまちづくりモデルとして評価できるが、山都町は高冷地で涼しく虫が少ないなど環境的利点があり、綾川町が導入する際には立地条件の違いを十分考慮

域経済を牽引する実例であつた。



## 山都町にて説明を受ける様子

あやがわサマーフェスティバル 9月14日(日)



# 2025 Ayagawa Summer Memories



全日本中学生男子ホッケー選手権大会  
8月15日(金)~18日(月)



あやがわ駅バル2025 7月25日(金)



滝宮の念仏踊 8月24日(日)

委員会広報編集委員会  
委員長 植田好河  
副委員長 小森田  
委員 長川清  
委員 滝田繁  
委員 沢田和  
委員 哲也  
委員 幸司  
委員 哲也  
委員 幸司  
委員 郁生

(文責 小田郁生)

議会広報紙では伝えきれない内容が「伝わる」ようになります。議会ホームページを今年12月リニューアル公開する事になりました。議会広報編集委員会として、町民の皆様に「伝える」事にこだわって議会のホームページを今年12月リニューアル公開する事になりました。

議会広報紙では伝えきれなかった事にこだわって議会のホームページを今年12月リニューアル公開する事になりました。議会広報紙では伝えきれなかった事にこだわって議会のホームページを今年12月リニューアル公開する事になりました。

猛暑の中、「道の駅滝宮」では綾バル、「ふれあい運動公園」ではサマーフェスティバルが盛況に開催されました。イベントにご来場くださった方、また実行委員会をはじめ運営に携わったすべての方に感謝申上げます。

## 編集後記